

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○7月25日～

先週はユーロが0.5%利上げを決定しましたがインフレ率が8%くらいあるためインフレ抑制効果は限定的だと思います。

今後ユーロ圏が金融引き締めをどの程度進めるかが重要です。

今週は注目のFOMCがあります。

一部で来年には米国の利上げが終わるとか金融引き締めが弱まるという見方もありますが7月に入ってから株や仮想通貨もリスクオン相場が続いていただけに一気に流れが変わってくる可能性もあり注意がいります。

<ドル/円>

先週末は136円も一時割り込み、134円あたりまで下がるリスクが出てきました。

137円を早期に回復できなければ140円トライはしばらく難しそうです。

<気になるクロス円>

クロス円は先週後半から下げてきました。

調整入りの可能性があるので、売りも考えながらトレードしていきたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では日銀・金融政策決定会合議事要旨、7月東京都区部消費者物価指数、6月鉱工業生産などがあります。

米国では7月リッチモンド連銀製造業指数、6月新築住宅販売件数、6月耐久財受注、FOMC、パウエルFRB議長定例会見、4-6月期GDP（速報値）、前週分新規失業保険申請件数、4-6月期四半期雇用コスト指数、6月個人消費支出、7月シカゴ購買部協会景気指数、7月ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで7月消費者物価指数、4-6月期GDP（速報値）、ドイツで7月IFO企業景況感指数などがあります。

ほかにはカナダで5月GDPの発表などがあります。